〈目　次〉

教育考―講義と文章表現―　……深田　尚彦……　4

マルブランシュの因果説のヒュームへの影響について　……依田　義右……　15

ヴィラール・ド・オヌクールの画帖図柄の格子上分類配列　…藤本　康雄……　28

民家の造形―構成・意匠・風土―　……吉村　　尭……　41

大仙院庭園考　……清水　正之・山本　繁雄……　51

狩野梅笑筆　手習画巻について　……田中　敏雄……　57

デザイン社会学（デザイン環境論）ケーススタディー6
国際デザインフェスティバルと大阪〔その 2〕―DESIGNALE，What？―
……西尾　　直……　71

ヒュージョン、ポストモダン ＆ マルチメディア　……池田　　竣……　81

CD-ROM マルチメディアアプリケーションの制作 ……太田　明仁……　91

ブータン密教・1979 年の記録 ……永坂　嘉光……102

パーキンソン病患者の音楽運動療法　……野田　　燎……108

音楽学の方法とサウンドスケープ―久谷の太鼓とパリの花火―　…馬淵卯三郎……125

モンゴルの伝統的歌唱法「ホーミー」についての聞き取り調査と知覚実験
……山田　真司……133

歌手が知覚するラウドネス―聴者との比較―　……吉武奈津子・中山　一郎……140

都市における花と緑の役割とありかた試論
―国際花らんまん'95 展示「世界の花と緑のまちづくり展」から―
……下村　　孝……147

映画『無法松の一生』再生（Ⅲ）―戦時下の映画人たち― ……太田　米男……159

戯曲『毒薬と老嬢』における殺人者たち　……宮村　一幸……171

中華民国における大学野球の現状報告
―経済発展にともなうスポーツ大衆化への動向―……田中亮太郎……179

私はモルモットⅣ―学生による授業評価'95、実施報告― ……鳥居　元宏……184

大阪地場産業「装粧品」のデザイン　……山下　明伸・津幡　　智……191

表紙　北里桂一「白原」

CONTENTS

On Education—Lecturing and Essay Writing— ……Naohiko Fukada…… 4
On Malebranche's Influence on Hume's Causation Theory
……Yoshisuke Yoda…… 15
Grid Schematism of the Drawings in Villard de Honnecourt's Sketchbook
……Yasuo Fujimoto…… 28
Formative Elements of MINKA (a Private House)
—Construction, Design and Climate— ……Takashi Yoshimura…… 41
A Study of the Daisen-in Garden
……Masayuki Shimizu, Shigeo Yamamoto…… 51
On Kanō Baishō's "Painting Manual" ……Toshio Tanaka…… 57
DESIGNALE, as a Designer's Proposition for Regional Society
……Tyoc Nishio…… 71
3 Decades of Observation on Fusion, Post-Modern & Multimedia
……Tadashi Ikeda…… 81
Creating Double-Clickable Multimedia Applications on CD-ROM
……Akihito Ota…… 91
1979 Record of Bhutan ……Yoshimitsu Nagasaka……102
The Emotional Music Therapy for Parkinson's Disease……Ryo Noda……108
Der Begriff *Soundscape* als eine Methode der Musikwissenschaft
—Die Tanztrommel von Kutani und das Pariser Feuerwerk—
……Mabuchi Usaburo……125
A Fieldwork Study and a Perceptual Experiment on Mongolian
Traditional Singing, Xöömij ……Masashi Yamada……133
Loudness Perceived by Singers Themselves in Comparison with Listeners
……Natsuko Yoshitake, Ichiro Nakayama……140
The Role of Flowers and Plants and the Way They Should Be in Cities
—Discussion on the Exhibition of the International Flower Festival
"Hana Ranman '95" April—……Takashi Shimomura……147
The Rebirth of "The Rikisha Man"(Ⅲ)……Yoneo Ota……159
"Arsenic and Old Lace" A Drama of Murderers
……Kazuyuki Miyamura……171
A Report on the Present State of University Baseball in Taiwan
—The Role of Its Economic Development in the Movement of Sports Popularization—……Ryotaro Tanaka……179
A Guinea-pig (Marmotte) Ⅳ—A Report of Student Evaluation '95—
……Motohiro Torii……184
Design for "Fancy Goods" of the Local Industries in Osaka
……Akinobu Yamashita, Satoi Tsubata……191

Cover Keiichi Kitazato "Hakuge

≪編集後記≫

「藝術」第 19 号をお届けします。

第 13 号から「藝術」の編集に携わることになって 7 号目になります。この間の年々歳々の足どりを振りかえってみるとき、ひとつの大きな変化に今昔の感を覚えます。13 号当時には、よせられる原稿はすべて、いわゆる 400 字（又は 200 字）詰めの原稿用紙に手書きのものでした。ところが号を重ねるにつれて次第にワープロによる原稿が増えてきました。この第 19 号では、遂に殆んどがそうなりました。しかもさらに、本誌のできあがり頁そのままの形のワープロ用の原稿用紙の配布もあって、論文及び挿入される図版・図表や楽譜などの提示方法について、筆者自身のレイアウトが行われるようになりました。筆者自らの手によって研究の内容・論旨の表現、作品発表の形に行き届いた工夫が施され、読者の理解にたいする細かい心遣いと努力が生かされるようになったのです。それは執筆者の編集業務への積極的な参画となり協力ともなりました。それには印刷製本技術の柔軟な対応が可能になってきていることも大いにあずかっています。（もちろん手書きの原稿も尊重いたします。大いに御寄稿下さい。念のため。）

このような傾向もあって、執筆者からの助言や編集委員会での提言も目立って活発になりました。それらすべてを実現するわけにはまいりませんが、編集の試行錯誤には欠かせぬ貴重な声として受けとめております。

他方、学内 LAN 整備の計画も急速に動きだしました。このこともまた遠からず、研究・制作の内容と形式に、いうまでもなく教育の現場に新しい可能性を加えてゆくことになりましょう。

今日のこの状況のもとに「芸術」が本学の紀要としての独自性を発揮しながら一層充実してゆくために、学内外からの御批評、御教示を仰ぎたいと願っています。

表紙には、芸術計画学科の北里桂一教授の作品（日本画）をいただきました。

今号の発刊にあたって、それぞれのお立場で御理解と御盡力下さいました諸氏に心からの感謝を表明いたします。　（山崎苳子）

〈筆者及表紙作成者紹介〉

池田　竦　　大阪芸術大学教授（コンピュータ・グラフィックス）
太田　明仁　　大阪芸術大学講師（情報デザイン）
太田　米男　　大阪芸術大学助教授（映画）
北里　桂一　　大阪芸術大学教授（日本文化史，アートマネージメント）
清水　正之　　大阪芸術大学教授（環境計画学）
下村　孝　　大阪芸術大学助教授（造園学，園芸学）
田中　敏雄　　大阪芸術大学教授（日本美術史）
田中　亮太郎　大阪芸術大学講師（体育史）
津幡　智　　大阪芸術大学講師（工業デザイン）
鳥居　元宏　　大阪芸術大学教授（映画演出，シナリオ）
永坂　嘉光　　大阪芸術大学助教授（写真）
中山　一郎　　大阪芸術大学教授（音楽工学）
西尾　直　　大阪芸術大学教授（デザイン社会学，デザイン環境論）
野田　燎　　大阪芸術大学助教授（音楽療法）
深田　尚彦　　大阪芸術大学教授・学長（芸術心理学）
藤本　康雄　　大阪芸術大学教授（西洋建築史）
馬淵　卯三郎　大阪芸術大学教授（比較音楽学）
宮村　一幸　　大阪芸術大学助教授（演劇）
山下　明伸　　大阪芸術大学教授（工業デザイン）
山田　真司　　大阪芸術大学助手（音楽心理学，音楽音響学）
山本　繁雄　　大阪芸術大学非常勤講師（造園学）
□武　奈津子　大阪芸術大学非常勤副手（音楽工学）
吉村　尭　　大阪芸術大学教授（美術教育学）
依田　義右　　大阪芸術大学教授（十七世紀フランス思想）

表紙画のことば
作品名『白原』　北里　桂一
1994 年日本画
M50 号

山水画といわれる世界があります。
東洋人にとってはなじみの風景であり、
時にはその山水画にある風景を求めて
旅にも出ます。
たいていの人は山水画に出合ったとき、
自分の体験とあわせてその風景を想像します。
白原シリーズを見た人は、
北海道ですかと自問し、そうだと曖昧に答えると
やっぱりと満足そうです。
山水画にはほかの絵画にない共通体験があるのでしょうか。

大阪芸術大学　紀要〈藝術〉19

平成８年11月20日発行
発行／大阪芸術大学
大阪府南河内郡河南町　TEL0721-93-3781
編集／大阪芸術大学紀要編集委員会
印刷／日本写真印刷株式会社